

プロフィール

- フルネーム：フィオル・グレーデン
- 性別：男
- 材料
 - ラウル・グレーデン
 - フィオナ・グレーデン
 - ラージ・モントーヤ
 - ミズホ・サイキ
 - エクサランス・ストライカー 2 体分
- 属性：時の迷子
- 基本年齢：不明, 外見は17歳前後,
- 所属：根無し草
- 容姿：赤毛, 顔立ちはラウルに似る,
- 特技：レスキュー、フォームチェンジ、ユウカへのイジワル
- 愛称：フィオル, 赤毛, 時の迷子

「人間、未練があれば未来がある。そうなんだろう？」
「やられっぱなしでいられるほど、俺はお人好しじゃない」
「ああ、僕はバケモノじゃなかった！
お父さんがいた、ふたりも！ お母さんがいた、ふたりも！
僕は、愛から生まれていた！」

人物

一人称は「俺」。
基本的に生真面目な性格だが、情緒不安定なところがあり、ときに激昂する。
レスキューに対する情熱は非常に高い。

シャドウミラーやデュミナスからの逃亡中、
エクサランスチーム4人と2体のエクサランスが時流の捻れに押し潰されてしまった。
消滅の寸前、4人がお互いを救おうとした結果、
4人分の肉体と2体の機動兵器が融合して産まれた存在。
エクサランスチーム全員の息子といえば息子だし、
エクサランスそのものといえばそのものである。

記憶を失った状態でOG町に出現し、ユウカ・ジェグナンと出会う。
わけもわからず追っ手から逃げているうちに、ユウカとの間に恋が芽生える。
しかし、不完全な時空転移をした結果肉体そのものが不安定になり、
ふとした弾みで対消滅に匹敵する破壊を引き起こすという自分の身の上を知って
世界から立ち去ることを決意する。

「未練があれば未来がある」という理由で、ユウカとはキスひとつしていない。
ユウカからは「イジワル」といわれる。

いくつもの世界を移動しては消滅するということを繰り返している。
人間の姿をしていることすら少なく、細菌になったり泥人形になったりと、その境遇は悲惨である。
それでもいつか満足な肉体を手に入れてユウカの元に戻ることを夢見て旅を続ける。

レスキュー用に作られたエクサランスに非常に強いプライドを持つが、
害意を感じ取ればわりとすぐに戦闘に転じる。
肉体そのものをエクサランスに変身させ、ストライカーフレームやフライヤーフレーム
などに次々とフォームチェンジするため、汎用性が極めて高い。
ただでさえ変身には大量のエネルギーを消費するため、
無理をしてエクサランス・ライトニングになるものなら、
戦いには勝っても次の瞬間肉体がその世界から消滅してしまう

関連する人物

- ラウル・グレーデン
- 父親 1
- フィオナ・グレーデン

母親 1

- ・ ラージ・モントーヤ

父親 2

- ・ ミズホ・サイキ

母親 2

- ・ [ユウカ・ジェグナン](#)

愛しい少女。

- ・ [イングレッタ・パディム](#)

敵対したり共闘したりすることもある少女タイムダイバー